

● 受付用、競技ルール理解クイズ

- Q1. ブロッキングとは
 A. スイムのスタート等で他の選手を蹴ったりひじうちを食わせたりすること。
 B. バイクで風避けとして前走車の後ろや横について走ること。
 C. バイクで意図的であるかどうかに関わりなく他の選手の進路を妨げること。
 D. バイクで逆走行すること。
- Q2. 本大会ではドラフティングは
 A. 彩の国、高校生の各タイプでは許可、関東選手権は禁止。
 B. 関東選手権では許可、彩の国、高校生の各タイプでは禁止。
 C. 全て許可。
 D. 全て禁止。
- Q3. ドラフティング禁止時、競技者がバイクで他の競技者に接近してはいけない範囲は
 A. 各選手の周辺4mの領域である。
 B. 各選手の先端から後方縦5m*幅2m(左右各1m)の領域である。
 C. 各選手の先端から後方縦7m*幅3m(左右各1.5m)の領域である。
 D. 各選手の先端から後方縦12m*幅2m(左右各1m)の領域である。
- Q4. もしもリタイアする事になったとき正しいのは、
 A. 近く of 審判員にレースナンバーをはずして渡す。アンクルバンドは記念に持って帰る。
 B. そのまま何もせず帰る。アンクルバンドは記念に持って帰る。
 C. 近くの係員にリタイアする旨を伝えればよい。アンクルバンドは記念に持って帰る。
 D. 近くの係員にリタイアを伝え、アンクルバンドを渡すか可能なら自力で本部まで返却に行く。
- Q5. トランジションエリア(TA)にあるバイク撤収について正しいのは、
 A. 自分のフィニッシュ後、他の選手が競技中でも邪魔にならなければバイクを取り出せる。
 B. バイクの最終走者がランに出ていたら、いつでもTAに入ってバイクを取り出せる。
 C. バイクの最終走者が戻ってきて、TA解放のアナウンスがあってから、各自レースナンバーを出入口で見せて立ち入りが許される。
 D. レース中はいつでも、レースナンバーを見せればTAへの立ち入りが許される。
- Q6. 下記のうち正しいのは、
 A. ヘルメットは試走や移動中はかぶらなくてよい。
 B. レースナンバーはランでは体前面につける。
 C. 配布されたスイムキャップは着用しなくても良い。
 D. ウェットスーツの規定は特に何も無い。
- Q7. 下記のうち正しいのは、
 A. 『プラスチック類』『生ゴミ』『紙類』『ペットボトル』『缶・ビン』に各自分別して捨てる。
 B. スポーツと地球環境はまったく関係がないのでごみの分別等選手は何も考えなくて良い。
 C. お弁当の残飯は『紙類』に入れる。
 D. ペットボトルは『缶・ビン』に入れる。

ブロッキングルールは非常に重要です。(ドラフティング以上にペナルティが多いです)十分ご理解の上、ご参加ください。

アンクルバンドはたいへん高額なものです。紛失・破損などの場合は再作成費をご請求させていただきます。

私たちがトライアスロンを楽しめるのは『美しい地球』『きれいな空気』のおかげです。

以上

選手各自が、ご自分で上記質問の回答を考え下記解答欄にご記入の上、受付にご持参下さい。ヘルメットチェック時に審判員に提示ください。全問正解であれば受付手続きに進めます。

レースナンバー番 _____ 出場者氏名 _____
 (封筒の宛名欄氏名の後ろに記されています)

質問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7
答え							